

日 退 教

日本退職教職員協議会

事務局だより

発行責任者 平岡良久

22-1

2022年6月27日

(FAX 送信 3 枚)

2022 年度 組織代表者会議報告



6月9日、新型コロナの感染拡大の勢いも幾分和らいだ感を見せる中、日本教育会館で2022年度日退教組織代表者会議が開催されました。

池田啓子副会長の司会で開会のあいさつがあり、黙とうが行われ、議長として、中国ブロックから山根基嗣（広島退教）さん、四国ブロックから杉原恵子（徳島退教）さんが選出されました。

冒頭、竹田会長のあいさつで、小学生の将来になりたい職業として「教職」が選ばれない実態を紹介し、学校現場がいかに困難を抱えているかを訴えました。また、マイナンバーと預貯金の紐づけが議論されていることに触れ、社会保障制度の財源論を議論していく必要性が指摘されました。参議院選挙について日政連議員の当選が職場を元気にし、子どもの将来のためになると訴えました。日教組のスローガン「教え子を再び戦場に送るな」は、若い人たちの命を戦争で落とすことを止めようという訴えであると指摘しました。

来賓として、人見一夫退職者連合会長、足立則安地公退会長、瀧本司日教組中央執行委員長、岡島真砂樹教職員共済生協理事長、北村典子全国退職女性教職員の会会長、朽見誠

二日本教職員相互共済会理事長、佐々木隆全国退職教職員生きがい支援協会事務局長から挨拶を受けました。そして古賀ちかげ参議院議員選挙候補からは北海道から ZOOM で力強い挨拶を受けました。

1号議案 2021年度活動経過報告と 2022年度当面の活動について、平岡事務局長から提案がありました。情勢の特徴について、「ウクライナ情勢」「新型コロナ感染」「勤労社会保険構築会議」「2022年度年金」「古賀ちかげ・参議院議員選挙」に触れ、当面の活動の提案がありました。

第2号議案として松淵昂事務局次長から、2021年度決算報告があり、福井英利会計監査から監査報告がありました。続けて 2022年度予算案の提案がありました。

質疑では、北海道退教の北島義久代表から、北退教から第一次案に対して出した意見及び、4県から出された意見の取り扱いについて、山口県退教の赤間至代表から、下関市の育鵬社の教科書採択について、また、教科書採択に対する署名活動の紹介と依頼がありました。高知県退教の蔭山直実代表から安倍元首相が座長の「教育再生国民会議」と岸田首相の「教育未来創造会議」との関係について、甲状腺がんの国の責任を問う訴訟への支援について、子ども家庭庁発足にかかわりその理念についての質問がありました。

討論に移り、岩手高退教の吉田矩彦代表から、今年の東北学習交流の旅を岩手県で実施してはどうかとの提案がありました。

鹿児島県退教の下馬場学代表から、馬毛島自衛隊基地強化、奄美大島をはじめ沖縄本島、宮古島、石垣島に進むミサイル部隊配置や弾薬庫の配置の問題点が指摘されました。

千葉県退教の平野直比古代表から、ロシアのウクライナ侵攻にかかわって提出した意見書の取り扱いについてとウクライナ侵攻とその背景にあるアメリカの動きと日退教議案への記載について発言がありました。

山根正子北海道ブロック女性代表から、「扶養問題」「アイヌ新法」「泊原発」についての発言がありました。

埼玉県退教の石川博代表から「木の葉が沈み小石が浮かぶ」を例に出し、真逆の道理の石川さん裁判について、マイナンバーについての発言がありました。

群馬県退教の小倉正之代表から古賀ちかげ参議院議員選挙についての熱のこもった発言がありました。

添田悦子関東ブロック女性代表から、ロシアのウクライナ侵攻に心が痛む、ジェンダー平等集会等今年の取り組みに期待していると発言がありました。

山中千枝子四国ブロック女性代表から、ヤングケアラーの学習権の保障、ジェンダー平等が進まないのは、性的役割分業、明治からの家父長制が生きていると指摘する発言がありました。

鳥取県退教の秋久正行代表から、原発再稼働における住民投票の取り組みの報告がありました。

福岡県退教の浦田哲也代表から、古賀ちかげさんの福岡県教組時代の臨採の取り組みを紹介し、ぜひ国会に送りたいとエールを送りました。

神奈川高退教の平形裕史代表から、ミャンマー軍事独裁に触れて、ミャンマー問題を忘れてはいけないとの指摘がありました。

沖縄高退教の安次嶺美代子代表から、建設が強行されている辺野古新基地に、隣接する弾薬庫に通じるキャンプシュワブ第2ゲートから第3ゲートの山林がすべて伐採され、大きな道路が完成している。日米共同使用で防衛費を湯水のように消費している。防衛費に対する取り組みを進めていきたい、と発言しました。

北海道退教の北島義久代表からは、第一次案に出した「意見」については、皆さんに配布していただきたい、ロシアのウクライナ侵攻については糾弾し、スローガンで触れるべきだ、沖縄知事選は全国の闘いにすべきだ、組織拡大を現退一致で取り組んでいるとの発言がありました。

役員答弁に移り、本村副会長から、日退教のジェンダー平等の取り組みの現状について、女性のいない単会においてもジェンダー平等の方針を掲げ学習している、単会役員構成に占める女性の割合等前進していることが報告されました。

平岡事務局長から、今回の組織代表者会議の位置付け・2022年は昨年度確立した方針に基づいて活動していくこと、出された意見をできるだけ受け入れて方針案に厚みを持たせていくことにしている等の説明がありました。

竹田会長から、「教育再生国民会議」は終了した、その後の動きは補強する、と答弁がありました。

1号議案、2号議案がそれぞれ採決され可決され承認、決定されました。

3号議案として、小澤恵美子さん（埼玉県退教）に代わって、栗原邦子さん（関東ブロック女性・埼玉県退教）の会計監査就任について、山名幸一役員推薦委員会代表から提案があり承認されました。

続けて、総会宣言が提案され、採択されました。

参加された皆さんお疲れさまでした。

当日の参加状況

会場 59人、ZOOM 11人、書面表決 11人

書面表決結果 第1号議案 賛成11 第2号議案 賛成11 第3号議案 賛成11